

日本工学院専門学校	開講年度	2019年度	科目名	インテリアコーディネーター対策講座5		
科目基礎情報						
開設学科	インテリアデザイン科	コース名	全コース	開設期		
対象年次	2年次	科目区分	選択	時間数		
単位数	2単位			授業形態		
教科書/教材	参考書：インテリアコーディネーター1次試験 過去問題徹底研究（上・下）、インテリアコーディネーターハンドブック 総合編（上・下）					
担当教員情報						
担当教員	林久喜	実務経験の有無・職種	有・インテリアコーディネーター			
学習目的						
インテリア業界で重要視される資格「インテリアコーディネーター」1次試験の合格を目的とした科目。講義や過去問題を中心に、ポイントを押さえながら繰り返し学習し、合格するための知識を確実につけ、試験に備える。						
到達目標						
インテリアコーディネーター資格試験（一次）に合格することを目標とする。						
教育方法等						
授業概要	インテリアコーディネーター1次試験の過去問題や練習問題を繰り返し解くことで知識を身に付ける。授業以外に予習復習が必要。					
注意点	計画的に能動的に勉強すること。遅刻、欠席をすると内容についていけない為、理由のない遅刻や欠席は認めない。授業中ノートを取り、わからないことは、質問すること。予習・復習の習慣を身に付けること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。					
評 価 方 法	種別	割合	備 考			
	試験	50%	総合的に評価する			
	練習問題	40%	総合的に評価する			
	平常点	10%	積極的な授業参加度、授業態度によって評価する			
授業計画（1回～15回）						
回	授業内容	各回の到達目標				
1回	インテリア史	インテリアの歴史について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
2回	インテリア計画	インテリア計画について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
3回	ウィンドウトリートメント、家具	ウィンドウトリートメント、家具について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
4回	各種エレメント	イタリア・イギリスについて理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
5回	照明、表現技法	照明、表現技法の復習。問題を解くことにより、より理解を深められるようになる				
6回	住宅と社会、インテリア販売	住宅と社会、販売について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
7回	建築構造・構法	建築構造・構法について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
8回	環境工学	環境工学について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
9回	住宅設備	住宅設備について理解し、資格試験の問題が解けるようになる				
10回	建築関連法規、消費者関連法規	建築関連法規について復習し、資格試験の問題がとけるようになる				
11回	総合問題①	本番同様の問題を解くことで実力を確認し、苦手分野を克服する				
12回	総合問題②	本番同様の問題を解くことで実力を確認し、苦手分野を克服する				
13回	総合問題③	本番同様の問題を解くことで実力を確認し、苦手分野を克服する				
14回	総合問題④	本番同様の問題を解くことで実力を確認し、苦手分野を克服する				
15回	総合問題⑤	本番同様の問題を解くことで実力を確認し、苦手分野を克服する				